

一般質問

町民の声を代表して 9人が質問

議会には、議員が、町長や教育長に対し、町の仕事の状況や、将来の方針などを質問する一般質問があります。
今回の議会では、9人の議員が、皆さんの声を代表して熱弁を振るいました。

原稿は、質問した議員の責任において作成したものです。

一般質問



美谷 芳昭

問 町長の公約や、町政運営方針及び予算から見て、22年度の行財政執行をどの様に総括するか。

答 町政運営方針で示した能勢学校新構想や新火葬場の建設着手に向けて確実な取組みを図ったとともに、新し尿処理場の建設や、ダイオキシン対策における施設の解体、撤去に本格着手するなど、教育施設や生活基盤の整備のみならず、政策課題の解決に向けた各種施策推進に大きく進捗が図れた。

問 本町の財政指標をどのように分析するか、今後の厳しい財政の推移を踏まえどのように対策をするのか。

答 22年度決算は、持続ある行財政運営に努めた結果、実質収支が黒字となった、また早期健全化基準等に抵触することなく結了できた。
今後、下水等の社会資

本町の財政の現状と将来展望は!!

本の整備や、高齢化に伴う社会保障費が増加する一方で、町税収入や地方交付税の減収が見込まれて厳しい状況が予想されることから、より一層財政の規律を重んじていきたい。

問 現状は財政的に大変厳しいが、下水や火葬場等の社会資本の整備を行い、町民誰もが住みやすく、夢の持てるまち、若

者が定住するまちをつくるべきだと思いが、町長の見解は。

答 本町の将来について夢を描くのが私の仕事だと思っている。

まずは景気対策を国が行って、国民や町民の所得を向上させ、その上で本町は農業、観光、教育福祉を重点に、地域資源を使って近隣には無い、オンリーワンのまちづくりに努めたい。



能勢町の将来は!